

SXSW EDU 2023の概要

開催概要

- 日程：2023年3月6日（月）～9日（木）
- 会場：オースティンコンベンションセンター及びヒルトンオースティン（米国テキサス州）
- 形式：本イベントでは、複数会場において同時多発的に複数のセッション等が開催される。開催形式は細かくは下記に分類される。
 - **セッション**：講演/パネルディスカッション形式で、1人/複数の登壇者により教育方法や教育業界における問題等に関する説明や問題提起等がなされる。各日のメインとなる大規模なセッションはKeynoteと呼ばれ、著名人が登壇する他、手話による同時通訳とリアルタイム字幕が整備されている。セッションでは、専用アプリからのリアルタイムでの質問が可能である。
 - **ワークショップ**：登壇者による説明がなされたのち、グループディスカッションやグループワークの時間が設けられ、参加者の主体的な参加を求められる。
 - **ネットワーキングイベント/ミートアップ**：特定のテーマに関心のある参加者が会場に集められ、一定のファシリテーションの下、自由に会話する。
 - **コンペティション**：一般及び学生スタートアップのピッチコンテストが開催され、投資家による審査が行われる。審査発表は当日中に行われる。
 - **展示**：事業者や大学による研究、商品やサービスの紹介がブース形式で行われる。担当者が常駐し、オリジナルグッズや体験による誘客がみられた。
 - **メンタリング**：教育関係の専門家（高等教育・ビジネス・SEL等）と個別にディスカッションをしたり助言を得ることができる。各12分スロットで、事前に希望するメンターに対して公式アプリを通じて予約をする必要がある。
 - **フィルム**：大規模会場のスクリーンで1時間程度の上映がなされる。英語字幕が付く。
 - **パフォーマンス**：音楽や演劇などの上演がなされる。メッセージ性の強いものが多い。



会場の様子
（オースティンコンベンションセンターの外観とロビー）

#5_株式会社LearnWiz

【#5_株式会社LearnWiz】

#	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
DAY1 (Mon)	Coffee Break	Keynote: Teaching America		Developing & Assessing Creative Skills with AI		Social Emotional Learning & Robotics		Harness Data to Help Improve Student Outcomes		Pop-Up Dinner		
DAY2 (Tue)		DESIGN-BASED LEARNING UNWRAPPE D: Build Our Future			VC関係者と商談	EXPO			Tools Competition Happy Hour			
DAY3 (Wed)	Greenbelt Hike Meetup	Keynote: Ruth Simmons				Starter City Unwrapped: A Hands-On DBL Workshop		Interlingual Mystery Game ※出店側として協力		Japan Meetup		
DAY4 (Thu)		The Higher Ed Geek Podcast: Right Sizing the University		現地大学生とランチ		SXSW EDU Closing Party			事務局と振り返り			

【#5_株式会社LearnWiz】

■ 事業者情報

事業者名	株式会社LearnWiz		
事業者HP	https://learnwiz.jp		
所在地	東京都渋谷区		
設立／社員数／ 教育事業の段階	2022 年設立	社員数 2 名	教育事業段階 シード
事業概要	<p>授業やイベントに導入することで、参加者の主体性を引き出しながら、効果的な意見交換を促すことができる意見交換プラットフォーム「LearnWiz One」を提供する。本ツールの、参加者同士で意見を交換して学び合う環境を容易にWeb上に創出できるという特徴は、授業でコミュニケーションを取りにくいという学生の課題と、高い学習効果がわかっているアクティブラーニング（学生の能動的な学び）を取り入れた授業をするのが難しいという教員の課題を同時に解決するものである。大学から中高、企業での研修まで幅広く活用が広がっている。</p>		

■ 参加者情報

参加者名	中條 麟太郎（Rintaro Chujo）
役職・部署	代表取締役CEO

【#5_株式会社LearnWiz】

■ 参加目的

SXSW EDU2023
で達成したいこと

弊社サービス「LearnWiz One」が実現する意見交換が、日本国外においても有効であることを、海外の教育関係者との交流を通じて検証し、サービスのブラッシュアップを行いたい。

SXSW EDUへの
具体的な参加目的

私たちのサービス「LearnWiz One」は、参加者の相互評価のデータをもとに効果的な意見交換を実現するため、言語や文化に関係なく利用できるという特徴がある。公開から1年あまりで、日本国内だけでなく、タイをはじめとした日本国外でも利用されてきた。さらに、国際的なコンペティションへの参加等を積極的に進めており、世界最大規模のEdTechコンペティションである「Global EdTech Startup Awards 2021」では、『研究開発部門世界第一位』を獲得するなどの実績がある。しかし、コロナ禍により国を超えた移動が困難になっていたことから、国外の展示会への出展や実証実験などは行うことができていない。そのため、今後日本国外での利用をさらに促進する上で、国外の教育関係者からのフィードバックが不足していると感じている。SXSW EDU 2023に参加し、海外の方との交流を通じてフィードバックを受けることで、サービスの改善に努めたい。

■ 目的達成のための準備事項

参加に向けた準備事項

- 英語でのプレゼンテーションの準備・練習
- サービスページのドメイン変更・多言語対応
- 日本国外での活用事例の調査・集約
- デモンストレーションの準備
- 想定問答の作成

【#5_株式会社LearnWiz】

■ 概要①

SXSW EDU2023の感想

一言でまとめると、「教育者のお祭り」という印象を受けた。セッションや展示はいずれも多くの参加者で賑わっていたことに加えて、EdTechに限らず、現状の教育課題や教育実践に関連したものが多く、米国の教育現場の雰囲気を感じることができた。また、参加者もスタートアップ関係者から投資家、教員から学生まで、さまざまな教育関係者が世界中から集まっていたことに加えて、新しい出会いや交流を求めて積極的にネットワーキングに参加している人も多く、自分自身、さまざまな人と意見交換をすることができた。



基調講演の様子

移民や人種など、日本では馴染みの少ないトピックも多く、勉強になった。



交流会場の様子

コーヒーやスナックを食べながらその場に集まった人とざっくばらんに意見交換をできた。



ワークショップの様子

先進的な教育実践を実際に体験できる場も多かった。教員も多く参加していた。



セッションの様子

教育実践やEdTechの活用可能性などの多様なテーマについて議論がなされていた。

【#5_株式会社LearnWiz】

■ 概要②

参加目的の達成度

私たちが開発する意見交換ツール「LearnWiz One」の日本国外での利用をさらに促進する上で、海外の方との交流を通じてフィードバックを受けて、サービスの改善に努めることを目的として参加した。結果として米国の教員と腰を据えて議論することは叶わなかったが、意見交換をした多くの参加者からはツールが解決する課題や具体的な解決先に対して共感を得られた。また、EdTechを対象としている投資家の方とパワーランチの中で、具体的に米国で実施される教育関係者向けのイベントでの導入に向けて準備を進めることが決まった。当該イベントには現地の教員も多く参加されることから、今後の改善に向けたフィードバックを受けられることを期待している。また、当初の目的とは異なるものの、交流を通じて数多くのEdTechスタートアップのCEOや、教育の研究をしている学生と知り合った。特に学生とは別途ランチをセッティングし、具体的な研究内容などに関する議論にもつながった。今後、グローバル展開を進める上で、相談をできる相手を持てたことは、事業の進捗にも有用であると感じている。

現地での発見 他イノベーターに向けて

今回は主に高等教育におけるEdTechの活用に関するセッションを中心に参加したが、コロナ禍を背景としたオンライン学習の普及も相まって、EdTechを活用する場面が増えていることを実感した。テレビ会議システムやLMSといった日本国内でも多く使われているツールのみならず、学生のカウンセリングに外部のEdTechツールを活用する事例が紹介されていたり、交流をしたEdTech事業者には、化学実験をUnityで再現するといったツールを開発している企業もあつたりと、EdTechツールの可能性と広がりを感じた。また、EdTechコンペティションや交流会を通じて多くのEdTech事業者を知ることができた一方で、その内容やクオリティを考えると、日本のEdTech事業者にも競争力があると感じることも多かった。プレゼンテーションや英語での質疑応答、意見交換などを十分に準備することで、日本の事業者も十分に世界で戦うことができるように感じている。私たち自身もその一員として、今後一層世界でのプレゼンスを高めていけるように精進したい。

事前準備について

口頭での自己紹介や事業紹介を練習したほか、スマートフォンで簡単に見せられるデモや英語版のHPなどを用意していたことで、交流会をはじめとした立ち話の場面でも、短い時間で簡単に事業を伝えることができた。現地の参加者はハガキサイズのチラシを配っている人も多かった。スマートフォンでのデモと比べて、お土産として渡すことができるため、効果的であると感じた。連絡先の交換はほとんどLinkedInを通じて行うことが多く、LinkedInで連絡先を交換した後に、これまでの経歴や大学でやっていることなどから話が広がることも多かった。LinkedInのコンテンツを事前に充実させていて良かった。

【#5_株式会社LearnWiz】

■ Coffee Break

セッション等概要

9:00-10:00 @Exhibit Hall 4,
ACC

コーヒーとフルーツが提供される中で
教育関係者同士で交流を行うイベント

感想、得たもの等

この日はEdTechスタートアップの創業者が多く参加しており
お互いにツールの紹介やフィードバックを行った。



■ Keynote: Teaching America

セッション等概要

10:00-11:00 @Ballroom D,
ACC

増加する難民に対する教育について難民向けの学校などを
経営している起業家が発表。米国内で難民が教育を受ける
上で対面する困難やそれに対して行った取組について言及。

感想、得たもの等

「難民への教育」は、日本国内では考えることが少ないが、
グローバルの教育現場では喫緊の課題であることがわかった。



■ Developing & Assessing Creative Skills with AI

セッション等概要

11:30-12:30 @Room12AB,
ACC

創造性や認知的能力といった、評価が難しい能力について、
能力の育て方と評価方法を議論するセッション

感想、得たもの等

AIが普及する中で、学習者自身の熱意や目標、関心に
注力した評価が一層求められていることがわかった。



【#5_株式会社LearnWiz】

■ Keynote: DESIGN-BASED LEARNING UNWRAPPED: Build Our Future

セッション等概要

10:00-11:00 @Ballroom D,
ACC

教育者のドリーン・ゲリー・ネルソン氏と、建築家のフランク・ゲリー氏による、Design-based Learningに関する講演

感想、得たもの等

学習者が実際に手を動かして街を作ることを通じて様々な学びを得るというネルソン氏らの手法はまさにアクティブラーニングの先駆けかつ真髄であると感じた。



■ 商談

セッション等概要

12:30-14:00 @パワーランチ

VC関係者と商談
(事前に個別にアポイントメントを取り依頼)

感想、得たもの等

弊社サービス「LearnWiz One」について概要を説明し、グローバル展開に関するアドバイスを受けた。6月に米国で実施される教員向けイベントに向けた検討が決まった。

■ Tools Competition Happy Hour

セッション等概要

17:00-18:30 @The Lobbyist
Bar and Lounge

EdTechの世界的コンペティション「Tools Competition」に参加している人の交流会

感想、得たもの等

実際に今年のコンペティションに参加している事業者の方とお互いにツールの紹介やフィードバックを行った。

【#5_株式会社LearnWiz】

■ Greenbelt Hike with Explore Austin

セッション等概要

8:00-9:45 @Austin Greenbelt

Greenbeltを歩きながら、青空教育の利点や現状を理解するとともに、SXSW EDUの参加者との交流を行う

感想、得たもの等

はじめに参加者同士で自己紹介を行った上で、ハイキングを行うことで、学校の教員を含む多くの参加者との交流することができた。



■ Starter City Unwrapped: A Hands-On DBL Workshop

セッション等概要

13:30-15:00 @Salon E,Hilton

教育者のドリーン・ゲリー・ネルソン氏による、Design-based Learningに関するワークショップ（予定変更）

感想、得たもの等

基調講演において、アクティブラーニングの一手法としてのDBLについて強い関心を持ったため参加。ワークショップを通じて、DBLの理解を深められたとともに、参加者との交流もできた



■ Japan Office Meetup

セッション等概要

18:00- @Fareground

日本からSXSW EDUに参加している関係者との交流イベント

感想、得たもの等

このmeetupのみならず、様々な交流の機会を通じて、他の事業者の取り組みについての理解が深まったとともに、協業の可能性についても具体的に議論することができた。



【#5_株式会社LearnWiz】

■ The Higher Ed Geek Podcast: Right Sizing the University

セッション等概要

10:00-11:00 @Salon A, Hilton

高等教育におけるテクノロジー活用の現状と、それに伴う学校の変革の可能性に関するセッション

感想、得たもの等

米国におけるEdTech導入に対する課題として、コミュニケーションの不足やそれに伴う心理的ケアの必要性が増加していることがわかった



■ パワーランチ

セッション等概要

11:30-12:30 @パワーランチ

カーネギーメロン大学で教育工学に関する修士課程に在籍している学生や教員との意見交換（DAY2の交流会で話をした後に、個別にアポイントメントを取り依頼）

感想、得たもの等

自分達のサービスについて説明をしてフィードバックを受けたほか、日本の教育の現状や、教育工学の研究手法に関して議論を行った。